



教えてネ 地域の話題

地域芸術祭の可能性について意見交換

「辺」 縁と創造のネットワーク、地域芸術祭を超えて」と題したシンポジウムを、11月23日、にぎわい交流館で開催しました。

これは、昨年市が開催した、(仮称)あきた芸術祭のあり方を考える「あきた豊醸化計画」をさらに深める取り組みとして実施したもので、日本各地や世界を舞台に行われたアートプロジェクトの事例紹介のほか、秋田市での芸術祭開催の可能性について、ゲストのみなさんが活発に意見を交換しました。

地域芸術祭のあり方を通して「まちの将来の姿」を考えることや、アーティストが、地域の特性や課題と出会うことで、「場所」が持つ力を引き出し、新たな価値を生み出す可能性があるとあったゲストからの多様なメッセージに、聴講したみなさんはそれぞれに、地域芸術祭のあるべき姿を思い描いている様子でした。



赤や黄色に紫と、たくさんの灯りが、まち行く人を照らします。「インスタ映え」まちがいなし！ ぜひお出かけください！

(右がエリアなかいち、左が秋田駅西口の様子)

この冬も灯り彩る 中心市街地

恒 例の「あきた光のファンタジー」が、今冬もエリアなかいち、秋田駅西口などで行われています。色とりどりのイルミネーションが、心までホッとさせてくれます。点灯期間は2月末まで。ぜひ中心市街地に足を運び、お楽しみください。

地元雇用を促進！ 誘致企業が業務開始

県 と市が誘致した、「(株)ジェイテクトIT開発センター秋田」(中通)の開所式が、11月24日に行われました。

同社は、トヨタ自動車グループの主要企業である(株)ジェイテクトが、電動パワーステアリングシステムなどの自動車部品などに組み込むソフトウェアの開発を行うために設立した企業で、自動運転技術の将来を見据え、今後、その開発拠点となることが期待されています。また、開所にあたり「Aターソン」就職者14人を含む16人を採用し、今後、県内の大学などとの連携を図り、地元採用にも力を入れていくこととしています。

市では、地域産業の振興と雇用の拡大をさらに促進するため、引き続き企業の誘致活動に努めてまいります。



11月24日の開所式でのテープカットの様子。

企業立地雇用課企業集積担当
☎(888)5733

ともに描く 秋田の未来

第5回

市と市民活動団体との協働を推進する「秋田市協働サポート交付金事業」の対象5団体をシリーズで紹介。
問▶中央市民SCC(888)5642

おむすびごろりん NPO法人新屋参画屋

新屋地区の古い町屋を会場に、高齢者と子どもが地域社会に溶け込むきっかけづくりの場を提供しています。



参加者が体操したり、いろいろな話をしながらおむすびを食べたり、自由に遊んでごろごろしたりと過ごし方もさまざま。軽食として提供するおむすびは無料です！

今後の日程▶12月16日(土)、1月20日(土)、2月10日(土)・24日(土)
…午前10時～午後1時は高齢者、正午～午後3時は小・中・高校生が対象です。直接会場へ
会場▶渡邊幸四郎邸(新屋表町)
問い合わせ▶新屋参画屋の田村さん
☎090-1374-0741

*文中のSCはサービスセンターの略です。このコーナーは今回で終了します。

広報クイズ No.304



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 「常陸の国」で3市が交流！
常陸太田市があるのは何県？

Q2 1月14日(日)は「市民一斉●●デー」！ ●に入る漢字は？

* 答えは広報あきた12月1日号・15日号の記事中から探してね♪

応募方法(抽選は1人1件です)

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、12月25日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

11月17日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1=東海林 Q2=フィジー

当選者▶秋山佳子(新屋)、くちなしの花(広面)、桜ねこ(桜)、サスケ(川元)、G.J(御所野)、須藤 博(新屋)、那須イネ子(雄和)、パセリ(添川)、みどり(桜ガ丘)、ヨガッチ☆(八橋)

* 応募総数165件のうち、正解は161件。

担当から



何気にスマホで撮影した写真を見ながら、あんなところに行ったな～、こんなことしたな～と1年を振り返る年の瀬。思い出にひたるのもソコソコに、週末は家の大掃除でもしようかな。

要らないものは捨てて、すっきりと新年を迎えよう！ スマホの写真も整理して…と、よく見ると8割が愛犬の写真…す、捨てられない…(のぶ)

ちよつと一息 読者の伝言板



●「災害に克つ！」のコーナーを見て、改めて防災用品を見直しました。冬にひと通り揃えていたのに、夏物が一切入っておらず、慌ててTシャツなどを追加しました(ボチ 30歳・牛島)

●小牟禮教授の作った「風にそよぐワイングラス」は一瞬で目を奪われました。テレビ番組を見ていなかったのが残念です。近くにガラス工房がある

ので、実物を見に行きます！
(ヤングオ 37歳・新屋)

●先日、広報あきたを見て、初めて「和アート」に挑戦してきました。できた作品を見て、とてもやされています。参加できてとてもうれしいです♡とどんどん、作品に挑戦していただきます(栗山五洋子 51歳・桜)

●土崎図書館をよく利用しますが、お気に入りがあるようですが、以前借りた本をまた借りる時があります。私としては、同じでもいいけど、ほかの絵本も読んでほしいと思う今日この頃です(さとママ 39歳・飯島)

●わずかばかりの庭木に冬囲い

をしました。年齢とともに、年々作業が大変になってきましたが作業終了後にできあがった庭木を見ると、これで冬を越せるんだと安堵(あんど)しています(河辺のウッチー 74歳・河辺)

●紅葉の時期がきたと思ったら、あつという間に雪景色。今年の冬はどう過ごすことになるのか、高齢になると切実です。雪よ、あまり積もらないでね(マコおばさん 79歳・下新城)

●12月は市内もイルミネーションがあちこちに光ります。夜はあまり出かけないのですが、見に行けたらいいなと思います(紅あかり 60歳・広面)



祝！ユネスコ無形文化遺産登録 「土崎港曳山まつり®カレンダー」を作成！

秋田みなと振興会では、土崎港まつり実行委員会監修のもと、平成30年版のカレンダーを作成しました。今年の熱い夏が蘇る！港っ子ならずとも、ぜひお手元にどうぞ！

13枚綴りと7枚綴りがあります。いずれも500部限定、各1,000円(税込)で頒布。詳しくは、秋田みなと振興会へお問い合わせください。☎(845)2264

